



高西小だより

H24. 6. 21(木) 校長:古屋 N06

学校教育目標

夢を切り拓く
心豊かで
たくましい子ども

映画「道～白磁の人」が6月9日から全国で上映開始となりました。北杜市でも7月8日に高根ふれあい交流ホールで、21日には須玉ふれあい館ホールで上映されます。また、映画公開記念特別展として、高根ふれあい交流ホール隣の浅川伯教・巧兄弟資料館では、メイキング展が開催されていて、高根西小の沿革誌と卒業生名簿の実物が展示されています。その卒業生名簿の卒業後の状況欄には、「伯教一小学校教員」、「巧一本校高等科に入学、農林卒業」という記述を目にすることができます。

今年、浅川伯教・巧兄弟は「時の人」となりました。学校でも教材として様々な場面で活用していますが、各家庭でも是非この機会を利用して、浅川伯教・巧兄弟にふれるチャンスをつくってみてください。

すがすがしい晴天の下で陸上記録会が行われました！

6月13日、今年も長坂総合スポーツ公園を舞台に、明野、須玉、高根東、高根西、高根北、高根清里、日野春、長坂、秋田、小泉、泉、白州、武川、小淵沢の計14校が勢揃いして陸上記録会が行われました。これまで6年生は、練習開始式の5月17日から約1カ月間、放課後を中心に自分が挑戦する種目を一生懸命に練習してきました。日々の練習後の後片付けをみんなで協力して行う姿は、この陸上記録会にける6年生の思いがとても強く感じました。当日は、自己記録の更新を目指して一杯競技する姿に感動すると同時にみんなで声を合わせて応援する光景を目にしてとてもうれしく思いました。たくさんの保護者の方々にも応援に来ていただきまして子どもたちにとって、とても励みになったと思います。ありがとうございました。

(主な成績)

男子100m 中村一貴(15秒10)第7位 男子ボール投げ 野村直道(40m27)第8位

男子走り高跳び 中村健人(120cm)第4位 須賀海斗(110cm)第8位

男子4×100mリレー 高根西(61秒)第4位(佐々木星夜・中村健人・野村直道・中村一貴)

女子60mハードル 清水千夏(11秒70)第3位 大久保文理(12秒00)第4位 柳沢美希(13秒10)第8位

女子800m 宮澤凧砂(2分50秒70)第3位 女子走り幅跳び 小宮山南海(351cm)第2位

女子4×100mリレー 高根西(63秒30)第6位(古屋幸乃・宮澤凧砂・大久保文理・清水千夏)



競り合う女子800m



ハードル競技は激戦でした。



西小応援団は元気いっぱい！

震度5弱以上で児童の引き渡しとなります！

今、大規模地震はいつ起きてもおかしくないと言われていますが、山梨県に被害を及ぼす地震は、東海地震、南関東直下型地震、活断層地震等が想定されています。あの3.11の東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)時の北杜市の「電気がストップ」「電話やメールが使えなかった」等の被害状況から、本校では、同じ規模の震度5弱以上の地震が発生した場合には、学校からの連絡が有る無しにかかわらず、必ずお子さんを学校にお迎えに来ていただくことになっています。今回の引き渡し訓練は、この状況下を想定したものでしたが、大変お忙しい中、ご参加ご協力を頂きまして誠にありがとうございました。起こってはほしくないと思うところですが、いざという時は、訓練通りによりしくお願い致します。



躍る「ごんぎつね」!

親子芸術鑑賞会が行われました。

例年、自由授業参観と引き渡し訓練と同時開催されている鑑賞会ですが、今年は、劇団トマト座による民話ミュージカル「ごんぎつね」が上演されました。この物語は、4年生の国語の教科書にも採用されている物語で、作者「新美南吉」の代表作でもあります。ストーリーは、教科書と多少異なっていました。子どもたちは、間近での迫力ある演技に夢中になって観ていました。たくさんの保護者の方々にも鑑賞していただきまして、誠にありがとうございました。



4年生が社会科見学に行ってきました! (19日)

4年生は、7月9日に峡北消防本部と峡北広域環境衛生センターを見学しますが、まずは、甲府警察署と山梨県警察本部、それに県立科学館に行ってきました。110番通報が入るなど最前線で働く警察官の緊迫した様子や最新機器を見学することができました。【科学館でのサイエンスショー】



交通管制センター(左)や通信司令室(右)では、メモを取りながら説明を聞きました。



今、町探検が盛んです! 2年生も3年生も出かけました!



ここは、西沢せぎの分水だよ。

2年生は、12日、生活科の授業で、自分たちが住んでいる町を知ろうと五町田方面に出かけました。

3年生は、5月30日、社会科の授業で、身近は地域の地形、土地利用等の様子を調べるために五町田方面に出かけましたが、台風一過の20日にも保護者の方々にもご協力頂き、4方面に分かれて出かけました。



鈴木牧場にはたくさんの牛がいるね。

1年生とみどり保育園児が交流しています! (保幼小連携事業)

保幼小連携教育は、保育園や幼稚園における幼児教育と小学校教育との連続性を考慮した連携を進めるもので、幼児教育から小学校教育への円滑な移行を図るとともに、一人一人の子どもの発達や学びのつながりを大切に両者の教育の充実をねらいとしています。今年度、高根西小学校は、県よりこの保幼小連携事業の指定を受け、みどり保育園との交流を行っています。

この保幼小連携の重要性が叫ばれている理由は、今日、小学校に入学したばかりの小学校1年生が集団行動がとれない、授業中に座ってられない、話を聞かないなどの状態が数か月継続する状態(これを「小1プロブレム」と言います)が見られることから、これら諸課題をなくし幼児教育から小学校教育への円滑な移行を図る必要性が生じているからです。

今後、畑での野菜の栽培活動等様々な交流を通して子ども同士の繋がりを深めたり、保育者と学校教職員との懇談会で情報交換をしったりして、県下に先駆けた研究成果を提案していきたいと思ひます。



後輩が見ているとあって1年生も真剣です。



しっかりお兄ちゃんぶりを発揮!



みどり保育園ではシャボン玉遊びで交流